

ください。

(https://partner.jica.go.jp/Contents/pdf/JICAPARTNER_%E6%93%8D%E4%BD%9C%E3%83%9E%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%AB_%E6%A5%AD%E5%8B%99%E5%AE%9F%E6%96%BD%E5%A5%91%E7%B4%84.pdf)

◇ 提出方法等の詳細については JICA ホームページ内の以下をご覧ください。
「コンサルタント等契約におけるプロポーザル作成ガイドライン」最新版の「別添資料 11 業務実施契約（単独型）公示にかかる競争手続き」
<https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/20220330.html>

なお、個人の資格で競争に参加する場合、簡易プロポーザル提出5営業日前までに所定の競争参加資格審査申請書の提出が必要です。

◇ 評価結果の通知：2025年6月27日（金）までに個別通知
提出されたプロポーザルを JICA で評価・選考の上、契約交渉順位を決定します。

◇ 評価結果説明の取り止め：2023年6月30日のお知らせに掲載
(<https://www.jica.go.jp/about/announce/information/consultant/2023/20230630.html>) のとおり、2023年7月以降の単独型公示については評価結果の説明を取り止めます。

4. 簡易プロポーザル評価項目及び配点

- (1) 業務の実施方針等：
 - ① 業務実施の基本方針 16点
 - ② 業務実施上のバックアップ体制 4点
- (2) 業務従事者の経験能力等：
 - ① 類似業務の経験 40点
 - ② 対象国・地域での業務経験 8点
 - ③ 語学力 16点
 - ④ その他学位、資格等 16点

(計 100 点)

類似業務経験の分野	各種評価調査（SATREPS 案件の各種評価調査の実績を高く評価する）
-----------	-------------------------------------

対象国及び類似地域	東南アジア地域及び全途上国
語学の種類	英語

5. 条件等

(1) 参加資格のない社等：

応募を排除する者はありませんが、本調査を受注した法人及び個人は、当該技術協力プロジェクト等事業本体への応募・参加を認めません。

(2) 必要予防接種：特になし

6. 業務の背景

気候変動に伴う自然災害による経済損失は、1998年から2030年までに全世界で500兆円に達すると見込まれています(国連国際防災戦略事務局、2018年)。これを受けて、世界154か国と1地域が2050年までのカーボンニュートラル実現を表明し、水素利用やCCUS(Carbon Dioxide Capture, Utilization and Storage：二酸化炭素回収・利用・貯留)技術の導入に向けて各国が連携しています。

カンボジアでは、20年間続いた内戦時の地雷設置により、多くの農家は農地を離れざるを得ませんでした。地雷撤去が進んでも、電気代や肥料代の高騰により農業での生計維持が困難となり、多くの人々が外国で建設業等に従事し、自国の産業発展が停滞しています。また、近年の世界情勢の変動により、燃料や肥料の価格が高騰し、先進国・途上国を問わず農業所得を圧迫しています。カンボジアにおいても、農業で収益を確保することが困難な農家は栽培規模を縮小せざるを得ない状況となっています。

カンボジア政府が掲げる「五辺形戦略」では、経済成長と持続可能な開発の両立を目指し、その重点項目の一つに「農業と農村開発の促進」があります。具体的には「農業生産の促進」「生産コストの削減」「土壌の質の管理と改善」が挙げられています。

こうした状況を踏まえ、カンボジア経営経済大学(UME: University of Management and Economics)は、地雷撤去が進むバタンバン州バナン郡の対象地域において、白色腐朽菌(キノコ類)とカンボジア在来牛の胃内(ルーメン)微生物を活用し、難分解性農業廃棄物を効率的にメタン発酵する新技術を導入することにより有機性廃棄物をメタンガスや肥料に転換するメタン発酵技術を

開発し、農業の生産性向上、生産コスト削減、土壌管理・改善に寄与することを目的とした地球規模課題対応国際科学技術協力（SATREPS）を我が国に要請しました。

本プロジェクトは、日本側の石川県立大学とカンボジア側の UME が共同で推進し、農業省や民間企業とも連携しながら実施される計画です。

詳細計画策定調査では、現地実施機関や関係機関との協議を通じて協力体制や実施体制、成果および活動内容を整理し、カンボジア側関係者とも協議議事録（M/M: Minutes of Meetings）で合意します。また、事前評価に必要なデータや情報を収集・整理・分析し、事前評価を実施することを目的としています。

7. 業務の内容

本業務従事者は、SATREPS の仕組み及び手続きを十分に把握の上、日本側研究者や他の調査団員として派遣される JICA 職員等と協議・調整しつつ、担当分野に係る協力計画の策定及び評価 6 基準（妥当性、整合性、有効性、インパクト、効率性、持続性）に基づく事前評価に必要なデータ・情報を収集・整理するとともに、協力計画策定のために必要な以下の調査を行う。なお、JICA 事業評価における評価基準・手続きについては監督職員より情報提供を行う。具体的担当事項は次のとおりとする。

（1）準備業務（2025 年 8 月上旬～2025 年 8 月中旬）

- ① 要請書・関連報告書等の資料・情報の収集・分析により要請背景・内容を把握し、我が国及び他援助機関のこれまでの協力状況・成果・課題も確認する。
- ② JICA 気候変動対策支援ツールを用いた事業効果の把握のための準備を行う。
- ③ 本邦研究代表機関や関係者等から、E メールやオンライン会議等を通して情報収集を行う。
- ④ 上記①②③を踏まえて、調査項目（案）を作成し、JICA と内容の確認を行う。
- ⑤ カンボジア側関係機関や他ドナー等に対する質問票（案）（英文）を作成する。作成した質問票（案）は、現地派遣前に JICA に提出する。質問票（案）は現地業務期間開始前に JICA を通じて先方政府関係機関等

に配付することを想定している。

- ⑥ プロジェクトのPDM (Project Design Matrix) 案、PO (Plan of Operations) 案を検討する。その他、現地協議用資料等の作成に協力する。
- ⑦ 調査団内の打合せ、対処方針会議等に参加する。

(2) 現地業務 (2025年8月中旬～2025年9月上旬)

- ① JICAカンボジア事務所等との打合せに参加する。
- ② カンボジア側関係機関との協議及び現地調査に参加し、調査の目的・方法・手順等について説明を行う。また、他分野の団員と協力し、議事録を作成する。必要に応じて、PDMやPOに関する説明をカンボジア側関係機関に対して行う。
- ③ 事前に配付した質問票への回答や上記②を通じ、情報・資料を収集・整理し、現状・課題を把握・分析する。具体的には以下のとおり。
 - ア) 要請背景・内容
 - イ) 関連する開発計画、政策、制度
 - ウ) 関連各組織
 - (a) 所掌業務、組織体制、根拠法
 - (b) 人員体制
 - (c) 役割分担、中央・地方の連絡調整／指揮命令体制
 - (d) 予算規模、内訳、予算獲得・配賦の仕組み
 - (e) SATREPSプロジェクトの社会実装を行う上で果たしうる役割
 - エ) 本プロジェクトに関連する他援助機関の活動動向、連携の可能性
 - オ) JICA気候変動対策支援ツールに必要な情報
- ④ 調査結果に基づき、本プロジェクトの実施案（プロジェクトの協力期間、実施体制、討議議事録（R/D : Record of Discussions）を他分野の団員とともに検討する。
- ⑤ 関係者との協議で合意された内容について、R/D（案）（英文）及びM/M（案）（英文）の作成に協力する。特に、PDM（案）の成果指標の設定について、開発課題別の指標例及び代表的教訓レファレンス¹を踏ま

¹ 技術協力 開発課題別の指標例及び代表的教訓レファレンス | 事業評価 | 事業・プロジェクト - JICA

え、主担当としての検討及び取りまとめを行う。

- ⑥ 実施機関に対するR/D（案）を含むM/M（案）の説明に参加し、必要に応じて内容の説明、補足を行う。
- ⑦ 担当分野に係る調査結果をJICAカンボジア事務所等に報告する。

（3）整理業務（2025年9月中旬～2025年10月上旬）

- ① 報告会、打合せに出席し、担当分野に係る調査結果を報告する。
- ② プロジェクトを巡る状況分析や評価6基準の観点から、リスク管理チェックシート（案）に必要な情報を他分野の団員とともに取りまとめる。
- ③ 評価6基準の観点からプロジェクトを分析し、事業事前評価表（案）を作成し、その取りまとめに協力する。
- ④ 担当分野にかかる詳細計画策定調査報告書（案）を作成するとともに、他の担当分野の業務従事者が作成する報告書（案）を含めた全体の取りまとめに協力する。

8. 報告書等

業務の実施過程で作成、提出する報告書等は以下のとおり。なお、報告書を作成する際には、「コンサルタント等契約における報告書の印刷・電子媒体に関するガイドライン」を参照願います。

（1）業務完了報告書

2025年10月3日（金）までに提出。

次の①～④、及び収集資料一式を添付し、電子データにて提出する。

- ① 事業事前評価表（案）（和文）
- ② 担当分野に係る詳細計画策定調査報告書（案）（和文）
- ③ 議事録（担当分）（和文）
- ④ PDM・PO（案）（英文・和文）

9. 見積書作成に係る留意点

本公示の積算を行うにあたっては、「コンサルタント等契約における経理処理ガイドライン」最新版の「X I. 業務実施契約（単独型）」及び「別添資料2 報酬単価表」を参照願います。

<https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/quotation.html>

留意点は以下のとおりです。

(1) 航空賃及び日当・宿泊料等

航空賃及び日当・宿泊料等は契約に含みます（見積書に計上して下さい）。

効率的かつ経済的な経路、航空会社を選択いただき、払戻不可・日程変更不可等の条件が厳しい正規割引運賃を含め最も経済的と考えられる航空賃を見積もってください。

10. 特記事項

(1) 業務日程／執務環境

① 現地業務日程

現地業務は2025年8月18日～2025年9月6日を予定しています。

本業務従事者は、JICAの調査団員に1週間先行して現地調査の開始を予定しています。

② 現地での業務体制

本業務に係る調査団構成は、以下のとおりです。

ア) 総括（JICA）

イ) 協力企画（JICA）

ウ) 研究総括（石川県立大学）

エ) 研究企画・研究調整（国立研究開発法人科学技術振興機構）

オ) 評価分析（本コンサルタント）

③ 便宜供与内容

JICAカンボジア事務所による便宜供与事項は以下のとおりです。

ア) 空港送迎：あり

イ) 宿舎手配：あり

ウ) 車両借上げ：全行程に対する移動車両の提供（JICA職員等の調査期間については、職員等と同乗することとなります。）

エ) 通訳傭上：英語⇄カンボジア語の通訳を提供

オ) 現地日程のアレンジ：JICAが必要に応じアレンジします。なお、JICA団員到着前の関係機関へのアレンジについては、コンサルタントによるアポイント取り付けが必要となる場合があります。

カ) 執務スペースの提供：JICAが必要に応じアレンジします。

(2) 参考資料

本業務に関する以下の資料を JICA 経済開発部農業・農村開発第一グループ第一チームから配付しますので、専用アドレス (edga1@jica.go.jp) 宛にご連絡ください。

- ・要請書

(3) その他

- ① 業務実施契約（単独型）については、単独（1名）の業務従事者の提案を求めている制度ですので、複数の業務従事者によるプロポーザルは無効とさせていただきます。
- ② 現地業務期間中は安全管理に十分留意してください。現地の治安状況については、JICA カンボジア事務所などにおいて十分な情報収集を行うとともに、現地業務の安全確保のための関係諸機関に対する協力依頼及び調整作業を十分に行うこととします。また、同事務所と常時連絡が取れる体制とし、特に地方にて活動を行う場合は、現地の治安状況、移動手段等について同事務所と緊密に連絡を取る様に留意することとします。また現地業務中における安全管理体制をプロポーザルに記載してください。また、契約締結後は海外渡航管理システムに渡航予定情報の入力をお願いします。詳細はこちらを参照ください。
<https://www.jica.go.jp/about/announce/information/common/2023/20240308.html>
- ③ 本業務の実施にあたっては、「JICA 不正腐敗防止ガイダンス」 (<http://www2.jica.go.jp/ja/odainfo/pdf/guidance.pdf>) の趣旨を念頭に業務を行うこととします。なお、疑義事項が生じた場合は、不正腐敗情報相談窓口または JICA 担当者に速やかに相談してください。
- ④ 発注者、受注者との間で業務仕様書に記載された業務内容や経費負担の範囲等について理解の相違があり発注者と受注者との協議では結論を得ることができない場合、発注者か受注者のいずれか一方、もしくは両者から、定められた方法により「相談窓口」に事態を通知し、助言を求めることができます。
- ⑤ 本業務については先方政府側の対応次第で、渡航時期及び業務内容が変更と

なる場合も考えられるため、具体的な渡航開始時期等に関しては JICA と協議の上決定します。

- ⑥ 公示内容の更なる質の向上を目的として、競争参加いただいたコンサルタントの皆様からフィードバックをいただきたいと考えています。つきましては、お手数ですが、ご意見、コメント等をいただけますと幸いです。具体的には、選定結果通知時に、入力用 Forms をご連絡させていただきますので、そちらへの入力をお願いします。

以上